

科目名	キーボード・ソルフェージュⅣ				担当	今井 香織・堀井 園実 篠澤 友子・伊藤 あや		
形態	演習	単位数	1	開講時期	2年後期	実務経験	高等学校音楽教諭、幼児音楽教室講師経験有	
必修	—				ナンバリング	Y3604	DPとの関連	3
授業概要	習熟度別クラスによるグループレッスン。「キーボード・ソルフェージュⅢ」の発展的内容。保育現場での活用を視野に、歌などのレパートリーを拡げていく。90分を2分割し、3～4名程度の小グループレッスンとレッスン内容定着のための練習時間を設け、レッスンを進める。季節に因んだ歌やその他保育現場でよく使われる歌から自身で課題を選択し、弾き歌い曲やピアノ曲のレパートリー拡充を図る。実習や就職試験に関わる個々の課題にも対応する。							
到達目標 学習成果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育現場を想定しピアノを効果的に用いる技能を習得する 2. 保育場面で歌われる曲をより多く習得する 3. ピアノ曲の練習を通し、応用可能な演奏技術を身に付ける 							
授業計画	回	内容						
	1	歌(復習)と Pf. 課題-1		保育現場でよく歌われる歌(歌唱と簡易伴奏)/ピアノ選択課題				
	2	同上						
	3	歌(復習)と Pf. 課題-2		保育現場でよく歌われる歌(歌唱と簡易伴奏)/ピアノ選択課題				
	4	同上						
	5	歌(季節の歌)と Pf. 課題-3		秋・冬に因む歌や曲/ピアノ選択課題				
	6	同上						
	7	歌(季節の歌)と Pf. 課題-4		秋・冬に因む歌や曲/ピアノ選択課題				
	8	同上						
	9	歌(その他)と Pf. 課題-5		保育現場でよく歌われる歌(歌唱と簡易伴奏)/ピアノ選択課題				
	10	同上						
	11	歌(その他)と Pf. 課題-6		保育現場でよく歌われる歌(歌唱と簡易伴奏)/ピアノ選択課題				
	12	同上						
	13	歌(その他)と Pf. 課題-7		保育現場でよく歌われる歌(歌唱と簡易伴奏)/ピアノ選択課題				
	14	同上						
15	前期試験に向けて		試験に向けたレッスン					
評価基準	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育現場を想定しピアノを効果的に用いる技能が習得できたか 2. 保育場面で歌われる曲のレパートリーをより多く持つことができたか 3. ピアノ曲の練習を通し、応用可能な演奏技術を身に付けることができたか 							
評価方法	期末試験 40% その他 60% (総合演習 ①～③における習熟度 30% 各回の課題への予習状況 30%)							
フィードバック 方法	試演後は授業内で講評する							
アクティブ ラーニング	グループワーク、ペアワーク							
教科書	・『簡易伴奏による こどもの歌ベストテン 改訂新版』ドレミ楽譜出版社 ・開講時に共通課題を配布。A4サイズ30穴のリングファイルを各自用意すること							
参考書	担当講師の裁量により副教材を指示することがある							
履修条件	「キーボード・ソルフェージュⅠ」の単位を修得していること							
授業外学習	毎時間の予習・復習のため、授業外の練習が必須							
オフィスアワー	掲示等で確認のこと							